

愛知県農林水産業の 試験研究基本計画2020 [農業部門]

中間評価について



重点研究目標

ア 技術革新で創造する強い
農業経営の確立

イ 消費者視点に立った新たな
需要創出と食の安全を支える
農業の推進

ウ 環境と調和した農業の推進
と農村・地域の活性化

エ 愛知の強みを生かした戦略的
な品種開発による幅広い需要
への対応

研究事項

- (ア) 高い生産性で高収益農業を実現する技術の開発
- (イ) 競争力の高い低コスト生産技術の開発
- (ウ) 生産環境の変化に対応できる高品質安定生産技術の開発
- (エ) 次世代技術を活用した革新的生産技術の開発

- (ア) 消費者・実需者のニーズに応える生産技術の開発
- (イ) 安全で信頼に応える農業生産を実現する技術の開発

- (ア) 環境に配慮した持続的農業技術の開発
- (イ) 地域の環境保全と資源の活用を図る技術の開発
- (ウ) 中山間等地域農業の活性化を目指した技術の開発

- (ア) 競争力の高い水田農業を確立する水稻・小麦品種の開発
- (イ) 全国屈指の施設野菜産地を活性化する品種の開発
- (ウ) 日本一の花き産地を支える品種の開発
- (エ) 多様な消費者ニーズに応え産地を強化する果樹品種の開発
- (オ) 愛知のブランド力を高める系統豚・名古屋コーチン系統の開発

これまでの経緯と今後の予定

8~9月

部門別推進会議



各部門での評価実施(内部評価)[8部門]

10月 1日

農業専門分科会



外部有識者及び関係機関からの評価(外部評価)

11月 20日

農林水産技術会議



本会議への報告

次年度以降の研究課題に反映

研究事項別の中間評価の結果について

研究事項(事項数:14)のうち、計画どおり研究が進んでいるものは64%、概ね計画どおり研究が進んでいるものは36%であった。

達成目標別の進捗度(目標数:120)

